

令和元年度学校評価結果

令和2年3月

本年度の 学校重点目標	別紙 「平成31年度 学校重点目標」 のとおり		
項目 (担当)	重点目標	具体的方策	自己評価
生活指導 (生徒指導部) (各学年会)	基本的生活習慣 の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の励行 ・身だしなみ指導の充実 ・交通安全意識の高揚 ・適正な部活動指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶ができていない場面が増えてきた。 ・落ち着いて学校生活を送っているが、一部ネクタイのゆるみ等も見られた。 ・送迎車のマナーについて近隣から危険性を指摘されることがあった。生徒の登下校のマナーについてしっかり指導をしていく。 ・部活動の活動方針にしたがい活動した。練習予定を生徒・保護者に配布した。
	いじめの早期発見、適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・意識調査等によるいじめの早期発見と適切な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果に基づき学年会で対応した。継続的に指導していく案件もある。今後も生徒の行動を注視していく。
学習指導 (教務部) (各学年会) (各学科) (各教科会)	主体的な学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別クラス編成を生かした学習指導の充実 ・個々の生徒の習熟度に応じた学習指導の充実 ・基本的授業習慣の確立 ・学習環境の整備 ・課題と予習・復習による家庭学習の習慣化 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題や授業内容は習熟度に応じて実施できた。総合ビジネス科・生活文化科では主体的な学びを工夫した。 ・情報交換はしっかりできた。成績不振者に対して積極的に指導をした。考査前に学習会や長期休業後の学習会も実施した。 ・学習時間調査や学習計画表を活用し、継続的に指導した。 ・清掃活動や美化活動は良好であった。 ・家庭学習を増やすことができたが、一部では学習習慣が定着できなかった。課題の提出ができない生徒に対して学習会を実施し、効果をあげた。
進路指導 (進路指導部) (各学年会)	進路意識の高揚と学ぶ意欲の喚起	<ul style="list-style-type: none"> ・進路相談の充実 ・キャリア教育の実践 ・模試結果等の活用 ・大学入試新制度の研究 ・情報収集・情報発信の充実 ・国際交流活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面接に加え、進路に関する担任面談を行い進路意識を向上させた。 ・大学企業見学会・進路講演会等で自分の将来について考える機会を設けた。 ・模試結果を全職員に報告し、今後の指導に役立てた。結果の情報提供がやや遅れた。 ・外部の研究会にも参加し情報収集に努めたが、新制度の急な変更があった。 ・進路の行事やオープンキャンパス等に積極的に参加した。 ・スコット高校短期研修のリーフレットの更新を行った。
	多忙化の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間労働の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や部活動の工夫により改善に努めた。
今後の改善方策 について	<p>生活指導については、身だしなみは概ね良好であったが、冬服のネクタイのゆるみ等全教員で指導していく。公共マナー・交通安全に関する注意はしっかり行う必要がある。人間関係において心配な面も見られたので、注意深く観察し、継続的に指導する。支援の必要な生徒については、学年を越えた全教員での情報の共有や連携をしていく。</p> <p>学習指導については、多様化している生徒に適した学習指導を各教科と学年会で連携し、継続的に行う。学習会の実施や適正な課題等で学習習慣を定着させるとともに、授業の工夫により主体的な取組を促す。また、年間学習指導計画については継続的に見直していく。</p> <p>進路指導については、個人面接・キャリア教育等様々な面で、各学年・進路部・教務部が連携を図り、充実を目指す。進路情報の発信を増加させる。</p>		